



これまで苦しめられてきた炭鉱労働者。資本に対する怒りが燃えあがる。(三川指導部のアピール)



発行所
三池炭鉱労竹組合
大牟田市不知火町2
電話 ③3033番
③3034番
編集兼
発行人 山下 開
半年間600円 送料共

福利要求で団交へ

労働条件改善へ18項目

すでに提出している労働条件、労働協約、福利厚生などの要求をめぐる三井鉱山との団体交渉は、きたる十九、二十一日の三日間にわた

たつて行なうことが、執行部から中央委員会の席で明らかにされた。

伝えられるところによれば、三池新労としても十八項目の要求をきめ、そのなかで保安靴や作業衣など約半数は、三池労組の要求内容と共通している。

いずれにせよ、炭鉱労働者にとって重要な要求で、それだけ資本は抵抗してゐることは確実であり、中央委員会ではとくに「職場闘争と固く結びつながら闘って行く」、ことが確認された。

——金厩、鋤山と炭鋤とでは、同じき。

じ鋤山とはいえ賃金に大きな格差がある。たとえ要求の満額とったとしても、平均にも満たない人が多いことを考え、真剣に取り組むべきだ。

——賃上げ要求の満額をとった災害弔慰金の千五百万円要求も低過ぎる。三千万円くらいは要求すべきである。（とくにこの要求については、炭労臨時大会対策でも「他産業より十五倍も高い災害率の一因に、炭鋤労働者の生

中央委
目指す春闘へ意志統一

生活の改善こそ先だ

賃上げ要求は正当な権利

「国民春闘」と通称される今年の春闘が刻々近づき、炭労もそのための臨時大会（十四日・十五日・東京で）を開いて春闘を目指す力の結集をはかる。

三池労組は十一日中央委員会を招集、まず炭労の臨時大会にのぞむ態度をきめた。「反独占」「反自民」を基本路線にすえて闘う点は当然としても、賃上げ、災害弔慰金、インフレ手当など具体的要求内容はもっと増強すべきで、そのため大会のなかで三池代表が奮闘すべきだということを、奮闘を自指し固く意志統一した。

中央委員会では、各職場の春闘、してしたが、おもな意見や要望と——現在の物価値上がりのなか
へ寄せている意気込みが強く反映、しては次のようなものがあつた。では、年一回の賃上げ闘争では追
つつかぬ。毎

——石油危機を口実にする資本の働きかけにのせられる危険がある。炭鉱労働者にとって生活打開の問題は、それ以前のことである。

炭鉱における最低賃金は、もっと大幅にひきあげるべきだ。坑内労働者で二千三百円は低く過る。

【連合】日銀が二月十一日まとめた物価の国際比較で、日本は卸売、消費者物価とも最高の上昇率（前同月比）。卸売で日本は三四%で二位の伊二・二%、消費者物価も二〇・四%で伊の二・五%を上回っている。

——労働時間短縮については、炭鉱労働者こそ旗日休りと土曜半ドンくらいは獲得すべきだ。

——特別一時金（インフレ手当）は、全炭鉱の要求もあるが、炭労要求を満額とするのを目標にすべきでなく、十万円くらいが至当だ。

「これまで通りの、中央職員くらいの闘いでなく、いまこそ炭鉱労働者が真に決意を固めて決起すべきときである」一点を確認し、きたる炭鉱臨時大会で三池労組としての要望をつらぬくため、あらゆる努力を傾け、春闘をすすめることに意志統一した。

な権利だ。

とも高い賃金を要求するのは正當（どうとう）で、重大問題を含んでいる。

「方角かい 炭金労働者を」と、また「方角近かある」と指摘しているに

たつた。是は、労働者、農民、小商人の三階級がある。

からこれでよし、ということには命があまりにも粗末であつかわれ

——賃上げ要求の満額をとった災害率の一因に、炭鉱労働者の生

へきだ。
策でも「他産業より十五倍も高い

多しことを考え、正剣に取り組む要求については、炭労臨時大会対

（とくにこの

としても、平均二五歳を以て人が要するべきである。(三三)

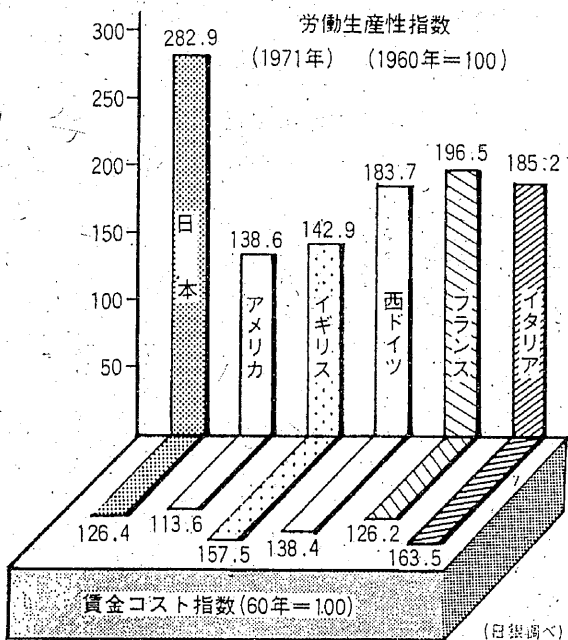
がある。たとえば要求の額とった求も底過ぎる。三千万円ぐつのは

じ鉱山とはいえ賃金に大きな格差――災害弔慰金の千五百万円要

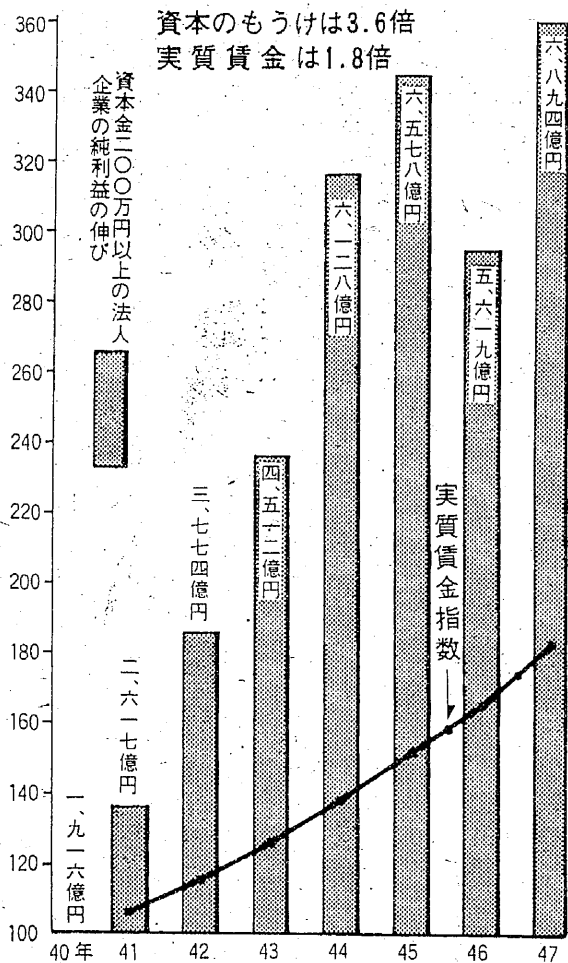
金廬鉢山と炭鉢とでは、同じる。

1

生産の伸びは世界一



資本のもうけは3.6倍
実質賃金は1.8倍



グラフは、連合のパンフから

炭鉱労働者にこそ最高の労働条件を